

(一社)廣東同郷会

法人改組後初の会員大会を開催

【東京発】 社団法人廣東同郷会(陸煥鑫会長)は、五月十八日(土)午後五時より、東京・上野の蓬莱閣で二〇一三年度の会員大会を開催した。当日は正会員の総数三八一名中、委任状による参加を含め二七三名(出席一〇七名、委任状一六六名)が集まった。

開会に先立ち挨拶に立った同会の陸会長は、関連法規の改定に合わせ、今年四月一日より廣東同郷会は、内閣府の正式な認可を得て社団法人から一般社団法人への改組手続き無事完了したことが報告された。また、長らく会の財政の大きな柱であった賃貸ビルの家賃収入が今年の4月より大幅に減額され、今後の会の活動にも大きな影響を及ぼす事態が懸念されることが伝えられ、会員に対するサービスにも変化が生ずる可能性があることが報告された。

その後今年度の定時総会に移り、まず議長に同会副会長の朱銘江氏が推挙され議事に入った。また、議事録署名人には黄興齊氏と孔潔貞女史が選出された。

当日議題に上った理監事選挙結果の追認・前年度の会務報告・会計決算・監査報告、新年度の会務計画・会計予算・一般社団法人への移行承認などは、出席会員ら大多数の賛同を得て、何れも原案通り承認された。

定時総会は全ての議事を終えて午後六時に閉幕し、ひき続き同会場で懇親のための夕食会が催された。

また、20数年にわたり会の会計顧問をつとめ、今期で退任することとなった会計士の浜崎介行氏に陸会長より感謝状が送られた。

廣東同郷会では年間を通して多くの親睦活動を展開しているが、今秋には二年に一回開かれる世界廣東同郷聯誼大会の第七回大会がマカオで開かれることから、同会でも代表団を組織し参加することを計画している。

(一社)广东同乡会 法人改组后召开首届会员年会

【东京讯】本会于5月18日(六)下午5时，假座东京·上野的蓬莱阁召开了2013年度的会员大会。当天有正会员总数381名当中的、包括提交委任状的参加人数为273名。(实际出席107名、委任状166名)。

首先陆会长致辞，陆会长首先报告了因应相关法令之更改，由本年4月1日起，本会已经获得日本内阁府的正式承认，已从社团法人蜕变成为一般社团法人的情况。同时，还介绍了长期维持本会活动经费的最主要来源，物业租赁的收入由今年4月份起被大幅度减少的情况，向会员们透露了估计会在今后拓展会务时会受到影响，为会员们提供的各项服务也会有生变的可能性。

接着进入了今年度会员大会的议程，首先在会上一致推举了朱铭江为当天会议的议长，随即由他主持这天的大会议程。再选出黄兴齐以及孔洁贞为这天的议事录署名人。

这天提上议程的各项议题，如理监事选举结果的追认、上年度的会务报告·会计决算·监查报告、新年度的会务计划·会计预算、一般社团法人过渡至批准等等议题，一一得到了大多数会员们的赞同，所有议题都按照原案通过。

此次年会完成了所有议程于下午六时闭幕，随后在同一会场举办了恳亲晚餐会。

另外，担任我会会计顾问逾二十载的滨崎介行先生于此届荣退，为了感谢其功劳，陆会长特别赠送了感谢状以表谢忱。

广东同乡会每年都有举办多项亲睦活动，今秋还计划组团参加两年一度今年则在澳门召开的第七届世界广东同乡联谊大会。